



## 新たな体制で新年度がスタートしました



3月末から一気に桜が開花し、優しい色に彩られた春景色の中4月を迎えました。学校にとってはスタートの時、1年の始まりの季節です。子どもたちにとっては心機一転、新たな気持ちで一步踏み出すチャンス時期でもあります。それだけにどの子もワクワクや不安を抱えながら緊張感をもって新年度を迎えたことでしょう。学校への行きづらさを抱えている子どもたちにとっては何倍もの緊張感をもって迎える4月、思い描いた始まりであればいいなと願うばかりです。

さて、「あじさいルーム」こと「かつらぎ町教育支援センター」は今年度で5年目を迎えます。4年前の6月に開室し、立ち上げ当初からご尽力してくださった窪田利明センター長が先月末をもってセンター長の職を辞すことになりました。4月からはこれまで訪問支援員として関わらせていただいていた中谷有美子がセンター長としてその任を引き継ぐことになり過日着任いたしました。なお、窪田利明前センター長はこの後も訪問支援員として月・火・木曜日の週3日の勤務となります。また、スクールカウンセラーはこれまで同様神谷ゆかりカウンセラーが金曜日に勤務し、今年度新たなスタッフとして、大澤英理スクールソーシャルワーカーが水曜日に勤務します。4名のスタッフであじさいルームの運営や支援の活動を行って参ります。これまで以上に学校への行きづらさを抱える子どもたちの心に寄り添い、支援できるあじさいルームになるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

### 【スタッフ紹介】

センター長（指導員）	中谷有美子(月～金)
訪問支援員	窪田利明(月・火・木)
スクールカウンセラー	神谷ゆかり(金)
スクールソーシャルワーカー	大澤英理(水)

## 旅立つ仲間へエール お別れ会をしました



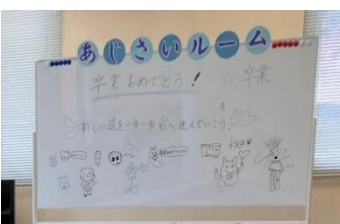
3月にあじさいルームの仲間が4名退出しました。4名は進学し、それぞれの新たな道を歩み始めます。その門出をお祝いして3月26日にお別れ会を開きました。

お別れ会の前半は恒例のクッキングです。今回はクレープを作りました。フライパンでクレープ生地を焼き、生クリームとたくさんのフルーツを包んでおいしいクレープができました。



その後はみんなで茶話会をしました。茶話会では、窪田先生手作りの紙芝居、「栄光の架け橋」の合唱、卒業生へ花束とメッセージの贈呈、最後に卒業生からの一言をもらいました。

巣立つみなさんはこれまで悩んだことや辛かったことなどたくさん経験してきたと思います。でも、色々経験したからこそ今があり、それらの経験がこれからの人生にきっと活かされることと信じています。それぞれが持っている自分の良さを大切にして頑張っていきたいです。



卒業おめでとう。これからの活躍をお祈りしています。



## かつらぎ町教育支援センター (あじさいルーム) について

教育支援センターは、不安や悩みがあって学校に行かない、または、その傾向にある子ども（小・中学生）が学校に籍を置いたまま通う教室です。子どもや保護者の意思を十分に尊重しつつ、社会的に自立できるようきめ細かな支援を行うところです。

通室が難しい子どもには訪問支援を行うことができます。また、子どもや保護者、教員のカウンセリングも行っています。

- ・場所 かつらぎ総合文化会館4階
- ・開室時間 月曜日～金曜日 9:00～15:00  
通室や退室時間は自由
- ・活動内容 基本の日課として学習タイム、フリータイムを設けていますが内容は自分で決めます。それぞれにあった学習や過ごし方ができます。

### 【問い合わせ先】

在籍の小中学校  
かつらぎ町教育支援センター  
22-0303  
見学もできます。  
まずはお問い合わせください。

